



可美っ子

浜松市立可美小学校
学校だより No. 1
令和4年4月18日
Kami-e@hamamatsu-szo.ed.jp



可美小学校は150歳になります！

校長 中村 孝夫

可美小学校は、明治6年に敷地郡高塚学校として創立し、今年で創立150年目を迎えます。明治6年の学制発布とともに開校した、とても歴史と伝統のある学校です。校訓は「誠実」と「勤勉」。「誠実」とは、真面目で嘘や偽りがなく、ポジティブなこと。「勤勉」とは、学校生活に一生懸命励むことです。令和5年度に、新校舎完成と創立150年を祝う記念式典を計画しています。

学校教育目標 「美しい心で ともに未来に向かって輝く子」

「美しい心」とは、可美小の伝統として受け継がれている美しく澄んだやさしい心

「ともに」とは、自分だけでなく仲間と一緒にという思い

「未来に向かって輝く」とは、自らの可能性を信じ、自分らしく輝いてほしいという願い



可美小学校には、「キクモモ」という古くから伝わるシンボルの木があります。可美小学校の校章は、「キクモモ」をデザインしたものです。校舎新築工事が始まる前までは、南校舎と北校舎の間の中庭に「キクモモ」の木がありました。今は、プレハブ校舎の北側に、その枝を植樹してあります。今年の春、鮮やかなピンク色をした「キクモモ」の花がいくつか蕾を付けました。これから大きく育っていくのが楽しみです。始業式では、3本の「キクモモ」の木に、学校教育目標達成の願いを込めて、こんな名前を付けました。

1つ目は、「学び合いの木」です。

どの学年も、今までよりも少し勉強が難しくなります。先生や友達の話をしっかりと聞いて、友達と一緒に考えたり、相談したりしながら、失敗を恐れず自分から積極的にチャレンジしてください。



2つ目は、「認め合いの木」です。

可美小学校の全校児童は、728人です。可美小の先生方にとって、皆さんは大切な大切な宝物です。みんないい子になってほしい、立派に成長してほしいと願っています。

3つ目は「高め合いの木」です。

日本人は世界で一番長生きする健康な国民と言われています。進んで運動したり、外で元気よく遊んだりして、健康で丈夫な体を作りましょう。

学校ホームページ案内

学校ホームページにて、可美小学校の情報を発信しています。

昨年度は **240回以上** のブログを更新しました。本年度も、毎日のブログ更新を目標に、子供たちの学校生活の様子を発信していきます。ご自宅のパソコンや携帯電話から、気軽にご覧いただけますので、お楽しみください。

